



平成29年5月10日

各 位

セ キ 株 式 会 社
代表取締役社長 関 宏 孝
(JASDAQ・コード 7857)
問 合 せ 先
役職・氏名 取締役 経営管理本部長
松 友 孝 之
T E L 0 8 9 - 9 4 5 - 0 1 1 1

連結子会社株式の減損処理及びのれんの減損処理、
並びに通期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期におきまして、当社が保有する連結子会社の株式の減損処理（個別決算）及びのれんの減損処理（連結決算）を行い、これに伴う特別損失を計上すること、並びに平成28年5月6日に公表しました平成29年3月期（平成28年4月1日より平成29年3月31日まで）の通期業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでこれを公表することにつきまして、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結子会社株式の減損処理（個別決算）

前連結会計年度より連結子会社となりました株式会社ユニマック・アドにおきまして、事業計画に対する進捗状況や今後の業績見通しを踏まえて検討した結果、平成29年3月期の個別決算において減損処理を行い、関係会社株式評価損として122百万円、関係会社事業損失引当金繰入額として45百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. のれんの減損処理（連結決算）

個別決算において、上記の評価損を計上したことに伴い、連結決算において株式会社ユニマック・アドに係るのれんの減損処理を行い、減損損失として117百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、個別決算における関係会社株式評価損及び関係会社事業損失引当金繰入額は、連結決算上消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 業績予想と実績値の差異

(1) 平成29年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,950	390	533	310	74円42銭
実績値 (B)	11,506	312	471	220	52円92銭
増減額 (B-A)	△444	△78	△62	△90	—
増減率 (%)	△3.7%	△20.0%	△11.6%	△29.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	12,106	515	698	385	92円66銭

(2) 平成29年3月期通期個別業績予想数値と実績値との差異

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,400	488	300	72円02銭
実績値 (B)	8,102	435	178	42円73銭
増減額 (B-A)	△298	△53	△122	—
増減率 (%)	△3.5%	△10.9%	△40.7%	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	8,522	599	322	77円52銭

(3) 差異が生じた理由

売上高は、企業の広告宣伝費抑制の動きが継続する中、印刷関連需要減退に歯止めがかからず減少、それに伴い連結の営業利益、経常利益及び個別の営業利益、経常利益につきましても前回発表予想を下回ることとなりました。また、上記1及び2に記載のとおり、連結子会社株式の減損処理を行うことから、連結の親会社株主に帰属する当期純利益及び個別の当期純利益につきましても、前回発表予想を下回ることとなりました。

以上